

大手町病院ふれあい通信



健やかネット

SUKOYAKA NET

CONTENTS

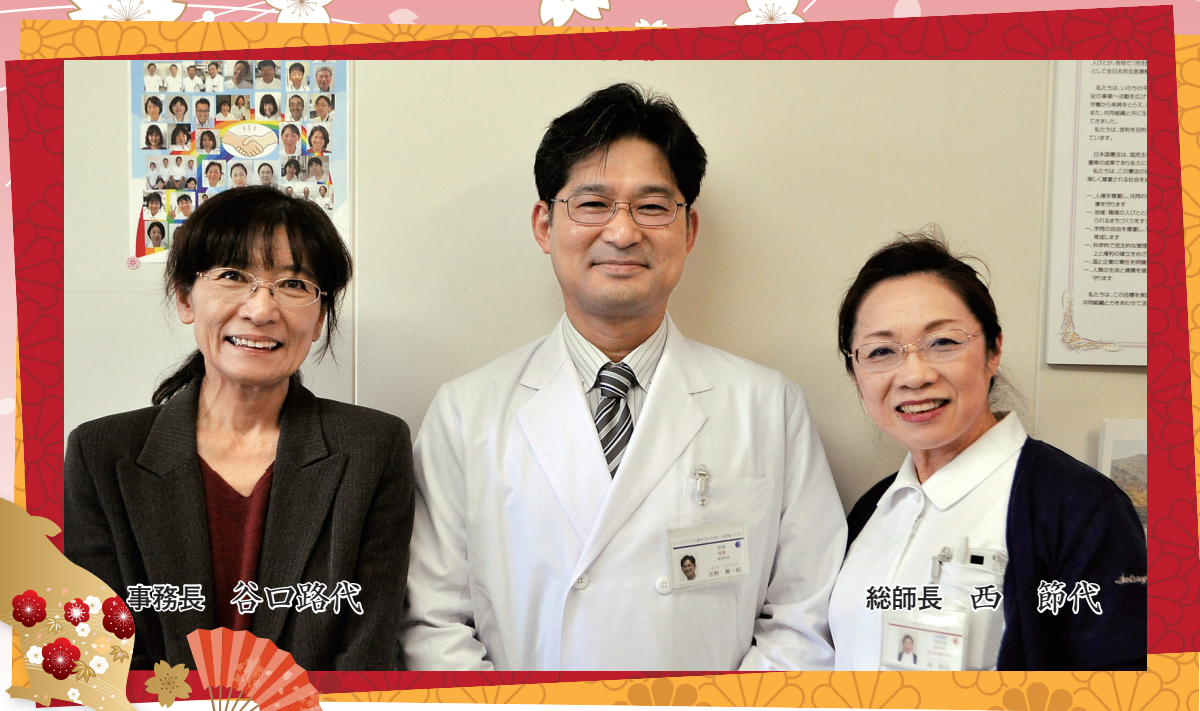
- 新年のご挨拶 2
- 新病院建設トピックス 3
- ハロー！ドクター
(内田産婦人科医院)..... 4
- 職場紹介(薬剤部)..... 5
- インフルエンザワクチンQ&A... 6
- 聴診記・友の会通信..... 7

健和会大手町病院の理念

だれもが安心できる良い医療と福祉を患者さん、地域の皆さんとともに力を合わせて実現します。

その為に、私たちは、北九州地域の医療機関をはじめとするあらゆる機関・団体との連携を強化し、地域の医療・福祉のネットワーク作りに貢献します。





事務長 谷口路代

総師長 西 節代

新年のご挨拶

災害医療分野での役割を果たす病院へ

院長 吉野 興一郎



あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。院長の吉野・総師長の西・事務長の谷口の3人で病院三役として、病院の管理運営をおこなっております。日頃から当院の医療活動にご理解とご協力をいただいております皆様に御礼を申し上げます。

さて、近年は異常気象による自然災害が続いています。一昨年の西日本豪雨、昨年の台風と豪雨など、大きな被害を記録しており、医療機関も被災しています。一説には近年の地球温暖化の影響もあるとのことですが、国連環境計画の報告では温室効果ガスの排出量は2018年に553億トンと過去最高になっており、今後悪化が予想されています。自然災害に対する医療機関としての備えも重要となっています。厚生労働省は各病院に対して被災時の業務継続計画(BCP: Business Continuity Plan)に基づいた災害対策マニュアルの整備を推奨しています。

健和会の前身は、1953年に北部九州大水害に対して全日本民医連の「九州水害救助医療班」が派遣され、それを機に開院した緑町診療所です。1969年に財団法人健和会が設立、1984年に当院が開院となりました。救急・災害医療には力を入れ、2000年に災害拠点病院に指定され、2012年には日本DMAT (Disaster Medical Assistance Team: 災害派遣医療チーム) 指定医療機関となりました。以前より院内の災害対策委員会を中心に、マニュアルの整備と定期的な訓練をおこなっています。昨年7月13日に第15回となる災害訓練をおこない、医師30名をはじめとした197名の職員が参加、近隣病院のDMAT隊員の方々にもご協力いただきました。また、北九州市消防局や病院・施設などの関係者に見学していただきました。今後も災害医療分野での地域連携を広げていきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

新病院建設については昨年9月27日に着工し、工事期間は2年間を予定しています。災害に強く、災害拠点病院としての機能、地域医療支援病院としての役割をしっかりと果たせる良い病院を作りたいと思います。近隣の皆様につきましては、工事期間中は何かとご迷惑をおかけするとは思いますが、ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

最後に、皆様にとりまして幸多い年になりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。どうぞ本年もよろしくお願いいたします。

新病院建設 トピックス

2021年11月開院予定



2019年9月 建設工事スタート

新病院地鎮祭



9月27日に地鎮祭を行い、2年間の安全祈願を行いました。

準備工事開始



アスファルトやフェンスの撤去工事が始まりました。

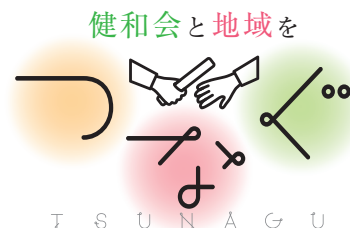


建設予定地には囲いができました。

約2年間の工事を経て
2021年竣工時の
新病院はこのような
階構成になります



室外機置場		屋階
地域包括ケア病棟・障害者病棟		8階
病棟（内科）		7階
病棟（脳神経外科・小児科・整形外科）		6階
病棟（救急科・形成外科・耳鼻咽喉科・外科・泌尿器科）		5階
事務室・会議室	リハビリ室	産婦人科 外来・病棟
手術室・集中治療室		臨床工学 センター 講堂
透析室	健診 センター	薬剤科
外来エリア（診察室・撮影・検査・内視鏡・化学療法）		
救急外来	撮影室 (CT・MRI・RI)	栄養科
連携室・相談室・事務室	エントランス ホール	



新病院建設のキャッチフレーズ決定!

新病院建設に向けて、キャッチフレーズが「つなぐ」に決定しました。

健和会の理念や医療活動をより発展・向上させて、未来へ・新病院へバトンを「つなぐ」という意味が込められています。

また、地域とつながりの輪を広げ、よりよい社会をつくっていききたい、という想いが込められています。

地域の皆様と共に新病院建設の成功を!!

健和会は、地域の皆様のご理解、ご賛同、資金協力も頂くことにより、地域の財産として存在し続けることができました。新大手町病院建設を地域の皆様と共に成功させるべく、より一層のご支援と建設資金のご協力を心よりお願い致します!

健和会 協同基金	5年満期 無利息	応募資格 北九州健康友の会会員 応募額 1口 1,000円から
健和会 寄附金	応募資格 個人及び法人・団体 寄附金控除 当会への寄附金は、所得税・住民税の税制優遇が受けられます。	
健和会 協力債	10年満期 年利0.40% <small>(2019年12月現在)</small>	応募資格 北九州健康友の会会員 ※18歳以上 応募額 1口 10,000円から <small>中途解約の場合でも利率は、3年0.15%、5年0.20%となります。(利率は予告なく変更されることがあります)</small>

お申込み・お問合せ 健和会本部財務部 ☎093-592-3045 もしくは 健和会の事業所まで

手を結んで地域の医療ネットワークづくりを推進しています

Hello! cooperative Clinic Doctor

健和会大手町病院にご協力いただいている医院を訪問

ハロー! ドクター 83

産婦人科

内田産婦人科医院

〒824-0031 福岡県行橋市西宮市5丁目1-10
TEL 0930-23-0155 FAX 0930-23-1898

ホームページ <http://uchidamc.com/>



▲空が見える分娩室



▲レトロチックな内装



笑顔で話す内田克彦院長

医療の方針を

教えてください

昭和5年に祖父が開業した後、父が継ぎ、平成元年に私が継ぎました。祖父の代から出産はできるだけ自然分娩を尊重し、母乳育児の推奨や育児の悩みを解決できるよう、母子と真摯に向き合った医療活動をおこなっています。



医院の特徴を教えてください

当院で妊婦健診、出産した方を対象に育児支援として、母乳専門助産師を中心とした“桶谷式母乳マッサージ”をはじめ、良質な食材で調理した、たんぱく質豊富な食事を提供し、お母さんの母乳率向上を図っています。

また月2回、親子で体験できる“U遊キッズ”を開催し、芋堀り体験や遠足、クリスマス会など、遊びを通して子供の学びやお母さんの育児の悩みが相談できる場を提供しています。安心・安全な出産はもちろん、さまざまな支援で出産後の大変な育児をお手伝いします。

健和会大手町病院との連携について

開業前に大手町病院の産婦人科と麻酔科で研修させていただいた頃からの付き合いです。これまでも、産婦人科の佐々木先生にはたくさんの命を救っていただきました。また、以前は大手町病院の研修医の先生の2週間研修として、当院で受け入れさせていただいた時期もあります。現・副院長の古城先生や三宅先生も当院で研修を受けましたよ。

大手町病院の先生方との関わりは深いです。

趣味や休日の過ごし方は？

無類の麺好きが興じて、蕎麦打ちが趣味です。自宅に蕎麦打ち場を設け、当院に入院したお母さんの食事や、年末には全国の友人に送っています。書道も好きで命名用紙を書いて母子にプレゼントしています。最近はカメラにはまっていて、散歩道や旅行先での撮影を楽しんでいます。

読者のみなさんにひとこと

温かいスタッフと充実したサポート体制で出産から子育てを支援しますので、ぜひ、お産に来て下さい。

昭和5年に開業され、3代目になられる先生は現在の地に移られ21年目となり、地域に根付いた産婦人科医院になります。母子の出発点である産婦人科医院でお手伝いが出来たら、さまざまな育児支援への取り組みをされており、施設内に飾られた絵画や写真（先生撮影）、先生の温かい雰囲気など癒される空間でお話を聞くことができました。今後ともよろしくお願い致します。

インタビューー：椿 三枝子（医療連携部）



〒824-0031 福岡県行橋市西宮市5丁目1-10 TEL 0930-23-0155

安心安全な医薬品の提供をめざして

薬剤部



大手町病院薬剤部は、薬剤師 17名、助手 4名で運営しています。救急医療を支えるため、24時間365日常駐し、医薬品の安心安全な提供をめざして活動しています。

また、医薬品のプロフェッショナルとして、通常の処方はもちろん、感染・栄養・緩和などの専門チームにも参加し、適切な医薬品の選択や投与量の提案などをおこなっています。



正確で適切な調剤のために

薬剤部では、入院患者さんの内服薬や注射薬をはじめ、より安全な医薬品を提供をするためにも、可能な限り機械化を進めています。

当院が導入している、MDM-1（トーショー株式会社）は、1包ずつ包装した薬品を画像認識し、正しい物・数かを判断しています。機械を通したあとは、薬剤師が再度チェックをおこない、安全性を高めています。

注射薬も同様に、処方箋と薬剤毎にバーコードスキャンをおこない、正しい薬剤であることを確認しています。

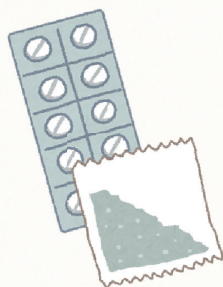
薬剤師は、正しい薬を提供することはもちろん、患者さんの体格や腎機能などに応じて適切な投与量であることを確認しながら、調剤をおこなっています。

入院患者さんの服薬指導

薬剤師は、調剤のみではなく入院患者さんの服薬指導に行くことがあります。

内服薬や注射薬が正しく使用されているか、副作用が発生していないかなど、薬物療法の安全が保たれているかを注意しながら、指導します。

病院薬剤師の仕事は目立つことが少ないですが、医薬品を安全・有効に使用できるよう活動を頑張っています。



インフルエンザワクチン



今年も、インフルエンザのシーズンが到来しました。例年に比べてかなり早い時期から流行が始まっています。インフルエンザワクチンの効果や接種、インフルエンザ治療薬のよく聞かれる内容について、まとめてみました。

Q ワクチンを接種しても、インフルエンザにかかるから接種しなくていいのでは？

A 接種することで、インフルエンザウイルスに対する抗体が作られ、かかりにくくなります。ただ、100%かからないというものではありませんが、重症化・合併症の頻度を下げることが確認されています。

Q タミフルなどの薬があるから、ワクチンは必要ないのでは？

A タミフルは、発症から早い段階（48時間以内）で服用を始めなければ、効果は十分には出ません。症状の短縮時間も半日から1日程度と限定的です。健康な人の場合、タミフルなどの薬を服用しなくても、十分な休養で回復する事がほとんどです。薬の必要性は、医師が総合的に判断します。

Q ワクチンの型が毎年異なるから、外れたら効かないんでしょ？

A 流行している型と接種した型が異なることはありますが、効果がまったくないということはありません。

Q ワクチンを接種してどれくらいで効果が出ますか？どのくらいの期間効きますか？

なぜ、毎年接種しないといけないんですか？

A インフルエンザワクチンを接種して効果を示すまで、2週間程度かかります。また効果持続は、5ヶ月程度と言われていています。これらの理由から、毎年接種が必要とされます。

Q 卵にアレルギーがあるけど接種できますか？

A ワクチンは、鶏卵を用いて製造されています。過去にインフルエンザワクチンでショックを起こしたことがある方は、当然接種できませんが、医学的には卵アレルギーがあっても、インフルエンザワクチンの接種は問題ないとの研究報告があります。

Q 妊娠していますが、接種できますか？

A 一般に妊婦は免疫機能が低下しており、感染しやすい状況となっています。世界的にも、接種がすすめられています。

Q 抗がん剤治療をしています、接種できますか？

A 抗がん剤治療中は、免疫機能が低下する傾向があります。インフルエンザの重症化を防ぐためにも、接種がおすすめですが、主治医と相談して下さい。

Q 他のワクチンを接種した（あるいは、これからする必要のある）が、インフルエンザワクチンを接種してもいいですか？

A 通常不活化ワクチンの場合6日以上、生ワクチンの場合27日以上の間を開ける必要があります。ただし、主治医の判断によっては、同時に接種することも可能です。

北九州市では、以下の方は、自己負担1500円でインフルエンザワクチンの接種ができます。

- 「市内にお住まいの65歳以上の方」
- 「市内にお住まいの60歳以上65歳未満の方で、免疫の障害による身体障害者手帳1級を所持している方または同程度の方」

上記の条件に当てはまらない方は、各医療機関で決められた料金で実施できます。

早めの接種でインフルエンザの予防につとめましょう。





2019年度 健和会大手町病院 NST特別講演

■開催日 2019年10月15日(火)

場 所／北九州市男女共同参画センター ムーブホール

健和会大手町病院では、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・リハビリ技師・歯科など多職種による栄養サポートチーム（NST）での栄養管理を行っています。今回は、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 救命救急センター看護師長 急性・重症患者看護専門看護師である森みさ子先生をお招きし「急性期病院のNSTとして何をするのか～その先の生活につなぐために～」というテーマで特別講演を開催しました。

医療機関でも入院時に栄養障害を有している割合が50%を超えており、早期に低栄養に気づき防ぐには適切な栄養管理やリハビリ介入などの多職種連携

が重要であること、地域やその先の生活につなぐために今後どのような取り組みが必要か学ぶことができました。

多数の医師・看護・コメディカル（法人内143名、法人外14名）の参加があり、「栄養を改善することでADL（日常生活動作）拡大につながることが分かり栄養管理の重要性を改めて学べた」など多職種の特性を活かし連携することが必要であるという意見を多くいただきました。今後、NSTとして地域連携強化を目指し取り組んでいきたいと思っております。



だれもが健康で安心して
住みつづけられる街づくりをめざして

2019年

大手町病院と友の会をおおいにアピール！ 第23回 健康まつり

第23回健康まつりは大手町公園を主会場に開催しました。「地域とむすぶきずな」～健康について考えよう、笑顔あふれる未来のために～を健康まつりのメインテーマとし、患者さんや地域の皆さん、友の会会員、職員合わせて約1,900名の参加がありました。

毎年行っている健康チェックでは多くの方が受けられ、内視鏡をはじめとした検査やリハビリ体操に関する「健康講話」では熱心に話を聞く方々を見受けることができました。

模擬店は各職場や友の会、地域の方々から出店があり、お客さんも舌鼓を打ち、喜んでいました。

中央舞台においては元気いっぱいの「よさこい」から始まり、ひよこの家保育園の園児達によるかわいいお遊戯、友の会の各サークルによる舞台（歌、太極拳、中国語）、のど自慢などを午前中に行いました。午後は合唱、おもしろい演芸、バナナのたたき売り、抽選会などを楽しんでいました。

健康まつりは共同組織（友の会）の拡大強化月間中に行われていて、新たに友の会へ入会された方にとっては友の会活動に触れる良い機会となりました。



診療受付／午前…8:40～11:30 午後…13:30～16:00 ※午後は予約のみです。

(初診の受付は午前 8:40～11:00 まで)

診療時間／午前…9:00～12:00 午後…14:00～17:00

休診日／日曜・祝日、第2・4土曜、年末年始(12月30日～1月3日)

外来担当医師(1月予定)

	月	火	水	木	金	土	
内科	午前	是永秀樹(糖尿)	内村作子(内科・糖尿) (3週除く)	是永秀樹(糖尿) 井上三保子(高血圧)	下園孝治(再診) 井上三保子(高血圧)	柴田裕介(初診) 山口征啓(内科)	是永秀樹(糖尿)
		下園孝治(再診)	田場正直(循環器)	原田浩介(初診)	中尾英太郎(初診) (不定期)	名和田彩(膠原病) (10:00～)	田場正直(初診)
		近藤克洋(循環器)	中尾英太郎(内科)	渡辺周(初診)	曾我雄吾(初診)	下園孝治(初診)	金澤剛志(初診)
		市川隆裕(初診) (10:30～)	下園孝治(初診)	白井睦訓(初診) (1・3週)	宮崎紋子(初診) (2・4・5週)		山下哲史(初診)
		鳩野長房(初診)	柴田裕介(初診)				
外科	午前	松山 晋平 松山 純子	三宅 亮	輪 番 古城 都	三宅 亮	松山 晋平 奥川 郁	①三宅亮 ③古城都 ⑤松山純
		整形外科	午前	家入 雄太 酒井 和裕(手外科) 馬渡 玲子	古川 雄樹(手外科) 濱崎 将弘(脊椎外科) 渡邊 利絵 鳴戸 聰雄	吉野興一郎(リウマチ) 坪根 徹(手外科) 原口 和史(関節外科)	永吉 信介 酒井 和裕 (手外科・スポーツ) 馬渡 玲子
脳神経科	午前	田中 信宏	篠山 瑞也		末廣 栄一 (頭部外傷専門外来)	奥 高行	篠山 瑞也
産婦人科	午前	佐々木俊雄 今井 彰子 妹尾 悠	佐々木俊雄 今井 彰子	佐々木俊雄 今井 彰子 妹尾 悠	佐々木俊雄 今井 彰子	佐々木俊雄 今井 彰子 妹尾 悠	輪 番
耳鼻科	午前	土生 秀明		土生 秀明	土生 秀明	土生 秀明	土生 秀明
皮膚科	午前	山本 淳子	田島 翔子	田島 翔子	山本 淳子	田島 翔子	輪 番
形成外科	午前	増田 大介	多田 英行	増田 大介		多田 英行	輪 番
泌尿器科	午前	栗栖 弘明	栗栖 弘明	栗栖 弘明	池田 英夫	池田 英夫	輪 番
小児科	午前	後山 和彦	後山 和彦	水野なずな	後山 和彦	後山 和彦	後山 和彦
	午後	後山 和彦	後山 和彦		後山 和彦	後山 和彦	

特別診療 (予約制)	午 前	救急科	西中 徳治(月曜)
		感染症科	水野なずな(木曜 10:00～12:00)
		感染症科	海外渡航・ワクチン(金曜 9:30～12:00)
		感染症科	海外渡航・ワクチン(月曜・火曜 9:30～11:00)
		感染症科	海外渡航・ワクチン(土曜/休診日除く)
	午 後	高血圧	井上三保子(月曜)
		脳神経外科	脳動脈瘤専門(木曜/月1回) 鈴木 倫保(山口大学 脳神経外科 教授)
		脳神経外科	脊髄・脊椎・末梢神経専門(第3木曜) 五島 久陽(山口大学 脳神経外科)
		脳神経外科	頭痛専門(水曜) 米田 浩
		脳神経外科	パーキンソン・てんかん・痛み専門(月曜・土曜/不定期) 井本 浩哉(山口大学 脳神経外科)
		脳神経外科	小児脳神経外科専門(月1回/不定期) 野村 貞宏(山口大学 脳神経外科)
		労働衛生	田村 昭彦(月曜)
		病理診断	松木 康真(水曜・金曜)
		感染症科	海外渡航・ワクチン(水曜/14:30～16:00)
		整形外科・漢方	鳴戸 聰雄(火曜・水曜・木曜/14:00～16:00)
		整形外科	原口 和史(金曜)
		呼吸器内科	内村 圭吾(火曜/13:00～16:00)
		呼吸器内科	立和田 隆(金曜/14:00～17:00)
循環器内科	河野 俊一(木曜/13:30～17:00)		

ご注意ください

- 第2・第4土曜日は休診になります。
- 診療体制が変更される場合がありますので、詳細はお問い合わせください。
- 午後の内科診療は、予約の方を対象とした専門外来のみです。
- 水曜の耳鼻科は検査のため11時以降1時間程度中断することがあります。

休診日のお知らせ

1月 1・2・3・5・11・12・
13・19・25・26日

2月 2・8・9・11・16・
22・23・24日

表紙の写真

熊本空港の夕日



熊本空港ではある時期になると滑走路と太陽が一直線になる時期があります。熊本空港は大きな空港ではありませんが、この時期になると沢山のカメラマンが集まります。天気の良い日しか見れない光景ですが、天気の良い日を狙って是非見に行ってみてください。

By : specodies

- 広報誌に関するご意見・ご要望は下記までお願いします。
差出先の明記がある方には直接ご連絡にて説明させて頂くこともあります。

公益財団法人 健和会

健和会大手町病院 広報委員会

〒803-8543 北九州市小倉北区大手町15-1

TEL 093-592-5511 (代)

FAX 093-592-5966

E-mail renkei@kenwakai.gr.jp

http://www.kenwakai.gr.jp/